

「身近な課題や世界のお困りごとを
大阪の町工場が解決します！」

**2025大阪・関西万博で
大阪の町工場の底力を国内外に発信しましょう！**

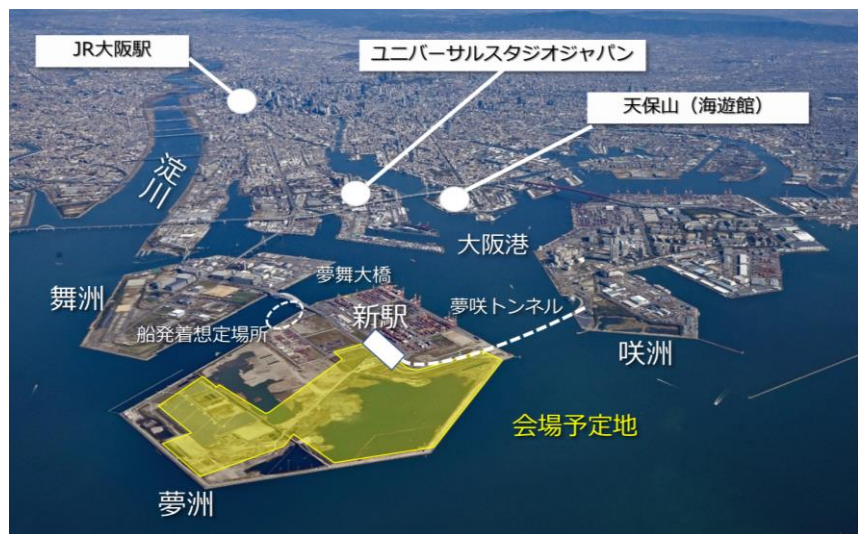


2023年2月24日
大阪商工会議所
大阪信用金庫



2025年大阪・関西万博の概要

- 2025年日本国際博覧会（略称：大阪・関西万博）は、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、2025年4月13日～10月13日まで、大阪湾の人工島・夢洲で開催される。



テーマ

いのち輝く未来社会のデザイン
Designing Future Society for Our Lives

サブテーマ

- (1) Saving Lives (いのちを救う)
- (2) Empowering Lives (いのちに力を与える)
- (3) Connecting Lives (いのちをつなぐ)

コンセプト

People's Living Lab (未来社会の実験場)

開催期間

2025年4月13日(日)～10月13日(月) 184日間

想定来場者数

約2,820万人

開催場所

大阪 夢洲 (ゆめしま)

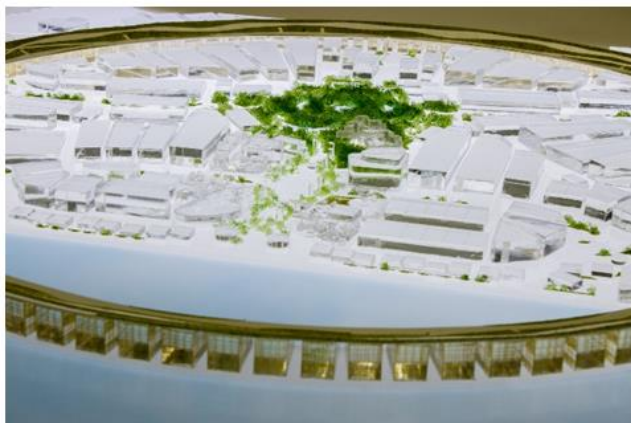


会場建設の状況

- 博覧会協会は、万博会場の魅力を伝えるため、会場模型を2022年10月21日に、3DCGで表現した会場動画を2022年10月25日に、それぞれ公開した。

◆ 会場模型

- ・大きさ:縦1.9m×横1.8m
- ・縮尺:大阪・関西万博会場の1000分の1



◆ 会場動画

- ・1分56秒バージョン
- ・30秒バージョン (ダイジェスト版)



※上記2次元バーコードから閲覧可能



民間パビリオンの状況

- 企業・団体等によるパビリオン出展は、公募を経て博覧会協会と契約した12社・団体が、2022年5月30日に出展概要を発表した。
- 2023年1月26日には、（一社）大阪外食産業協会の出展・出展場所が決定した。これにより、全13者が出そろい、すべての出展場所が決定した。



大阪ヘルスケアパビリオン

大阪府、大阪市、関西経済3団体、協賛企業、協力機関（大学、公的機関）で構成する「2025年日本国際博覧会大阪パビリオン推進委員会」は、大阪・関西万博にパビリオンを出展する。



大阪ヘルスケアパビリオン「展示・出展ゾーン」の概要

- 大阪ヘルスケアパビリオン「展示・出展ゾーン」では、優れた大阪の中小企業・スタートアップを発掘・支援し、その象徴的な成果、活躍を効果的に発信し、万博の会期中だけでなく、準備期間や開催後も視野に入れた一連の取組を通じて、更なる大阪の中小企業・スタートアップの成長・発展、イノベーションの好循環に繋げる。
- 公益財団法人大阪産業局と大阪商工会議所が共同で設置する「中小・スタートアップ出展企画推進委員会」(委員長＝立野純三・公益財団法人大阪産業局理事長、大阪商工会議所副会頭)が企画・運営を担う。
- 多くの中小企業・スタートアップが出展できるように、毎週、展示企業を入れ替える形で運営予定。出展を希望する中小企業・スタートアップは、リボンチャレンジ実施主体から支援を受け、同ゾーンへの出展をめざす。
- 令和4(2022)年5月～8月、中小企業・スタートアップの支援が可能な金融機関・公的な団体から「展示・出展ゾーン」の事業企画を募集していた。



事業企画のリボーンチャレンジ認定について

- 「展示・出展ゾーン」における事業企画は、18企業・団体から30件の応募があり、外部審査員等による書面審査と意見聴取(一部提案のみ)を実施。その結果、同ゾーンへの参加をめざす中小企業・スタートアップの支援事業「リボーンチャレンジ」として以下の14企業・団体から提案のあった26件が認定された。
- 各リボーンチャレンジ実施主体において、展示企業の募集が2023年1月以降、順次開始されているところ。

「展示・出展ゾーン」ホームページ



(株)池田泉州銀行

- ① みんなで描こう、誰もが暮らしやすい社会 ～未来の生き方・働き方～
- ② 大阪発！ワクワクする未来の暮らし ～世界一おもしろい都市をめざして～
- ③ 共に創ろう、ヒトとモノとデジタルの未来～デジタル技術で変わる、大阪のモノづくり～

(地独)大阪産業技術研究所

少し先の未来生活を支える「縁の下 (E-N-NO-SHI-TA)」ものづくり企業たち

(公財)大阪産業局

- ① カーボンニュートラル トレジャーハント～ 便利な未来を支える技術たち～
- ② みんなで考える未来の街プロジェクト
- ③ 明日が楽しくなる町「スマートヘルスケアタウン」プロジェクト
- ④ MOBIO大阪パビリオン展示 No / BORDER 国境・垣根・時代・カベを越える技術展

大阪シティ信用金庫

未来の生活スタイル～スマートルーム～

大阪商工会議所

- ① サステナブルに基づく繊維・ファッション産業の未来共創プロジェクト(共同：(協組)関西ファッション連合)
- ② 身近な課題や世界のお困りことを大阪の町工場が解決します！
(共同：大阪信用金庫)
- ③ ウェルネスを実現するテクノロジーと空間～カラダ(フィジカル)の健康と美容を実現するオフィス～
- ④ ウェルネスを実現するテクノロジーと空間～ココロとアタマの健康を目指したオフィス～
- ⑤ Series A; セレクション～輝く未来社会の創り手ここにあり～

大阪商工信用金庫

Rethink まちからはじまる、脱炭素への取り組み まちと社会、これからの暮らし

(一社)大阪府経営合理化協会

幸福寿命の実現を目指して

大阪府中小企業団体中央会

パワースポット IN OSAKA 中小カンパニー

(一社)関西イノベーションセンター

(施設名：MUICKansai)

観光の新規事業の実験場～観光産業から、関西を元気に～

関西大学

Academia × REBORN ～学理と実際の調和～

(一社)西日本プラスチック製品工業協会

バイオプラスチックでREBORN

(株)三菱UFJ銀行

Start×Reborn×Local ～大阪がミライをかえる3つのWAY～

八尾市

まちこうばのエンターテイメント！～みせるばやおモデル～

(株)りそな銀行

(共同：(株)埼玉りそな銀行、(株)関西みらい銀行、(株)みなと銀行)

- ① りそなグループ ～春～【ライフサイエンス・ヘルスケア領域】パーソナルデータに基づく健康へのアプローチ
- ② りそなグループ ～夏～【SX/環境・エネルギー領域】新しいエネルギーシステムや環境配慮商品によるサステナブルな未来
- ③ りそなグループ ～秋～【フード・ライフ/デザイン・アート領域】日本の伝統産業や食文化、ものづくりの根底にあるデザイン・アート
- ④ りそなグループ ～冬～【DX/デジタル・データ/ものづくり領域】ものづくりの力と未来を感じさせる最新技術の融合からわくわくする時代への思いを馳せる

「身近な課題や世界のお困りごとを大阪の町工場が解決します！」

概 要

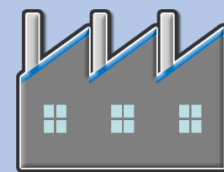
1. 主 催：大阪商工会議所、大阪信用金庫
2. 協 力：2025 年日本国際博覧会大阪パビリオン推進委員会
中小・スタートアップ出展企画推進委員会
3. 出展対象：大阪府内に何らかの拠点を有する**中小製造業**
4. 出展期日：2025年4月13日(日)～10月13日(月)のいずれか**7日間**
※期日は後日決定（出展時間：各日9:00～22:00 予定）
5. 出展場所：2025年大阪・関西万博会場 大阪ヘルスケアパビリオン内
中小・スタートアップ向け「展示・出展ゾーン」約160㎡
6. 出展者数：10者(企業・企業グループ)程度
※1者あたり10㎡程度の展示面積を想定
7. 出展料 ： 未定(詳細は募集要項をご参照ください)



本リボーンチャレンジ
「身近な課題や世界のお困りごとを大阪の町工場が解決します！」
趣旨・目指す姿

“ものづくりのまち 大阪”の基盤である町工場の力を結集！

S N S等を通じて国内外から寄せられた身近な課題や
世界のお困りごとを解決する新たな製品を開発。
万博で来館者に製品を体感・体験してもらうことで、
大阪の町工場の実力と製品の有用性を世に発信する！



下請け依存から脱却し、大阪の町工場の自律性を高める

**中小製造業の雇用吸収力の拡大につなげ
大阪の地域経済の基盤を厚くする**

<大阪商工会議所のこれまでの取り組み>

町工場ネットワーク構築事業の実施

- 2015年以降、大阪商工会議所では、大阪市内の**中小製造業者（機械・金属加工事業者）**が**新たなネットワークを構築するための交流会**を**年5回程度、継続的に実施**。
- 毎回約20社が参加。当日は、5社程度に分かれて1テーブルを囲み、自社の事業概要や強みを披露し、情報交換する場を設定。一日の間にテーブルの組み替えを行い、交流の幅を広げている。
- これまで累計で500社程度が参加し、新たな取引関係やネットワークの構築につなげている。



<こうした取り組みの成果の一つとして>

Garage Minato, Garage Taisho モノづくりイノベーション拠点が設置

企業独自のネットワーク作りが自主的に起こってきた
そして・・・



地域の課題を地域の町工場他の連携によって解決
**画期的な 野球のバッティング練習器
SAKUGOEが誕生！**

強豪高校野球、社会人野球チームだけでなく
プロ野球からも引き合い
総販売数5,000台以上に！

<始まりは地域から寄せられた課題>

課題の解決に向けて、ものづくり企業が知恵と技術を提供した

課題 港区少年野球チーム

「現代の野球理論に合った バッティングティーは作れないか？」

- ・ティーチングからコーチングへの指導転換
- ・根性論からサイエンスを取入れた自ら考え成長するチームづくり
- ・個性を生かした魅力ある選手を育てる野球へ

機能課題①ボールの上を叩いてしまう

機能課題②スタンド自体が倒れ、壊れやすい



課題解決の技術を持った企業がひとつのチームになり新製品が誕生！

世界にはこんな課題解決の事例も



インドでは、毎日水を運ぶのが重労働。
大きなバケツを運ばなくてはならない。
世界では6人に1人が水を運ばなくては
ならない状況



Wello WaterWheelが開発され、負担が激減！
1回の輸送量も3～5倍に。

こうした身の回りの課題、当人たちが課題とっていない課題も含めて、
広く国内外からSNS等を駆使して募集していきます。

**大阪の町工場の力を結集し、課題を解決しうる製品を開発し、
大阪ヘルスケアパビリオンに展示。来場者に体感してもらいながら
モノづくりのまち大阪の町工場の力を国内外に示します！**

本リボーンチャレンジのねらい <まとめ>

大阪の町工場の底力

- 多様で質の高い機械金属加工業者の集積
- 同業者間の強力なネットワークを構築
- 下請けオンリーからの脱却
- 課題解決を通じた社会貢献への強い想い



身近な課題やお困りごと

- どこにでもある地域の課題
- 世界に溢れるお困りごと、不便、不自由
- お金をそれほどかけずに解決したい
- 少しの工夫で一挙に解決できそう

2025年大阪・関西万博



未来社会の実験場

※公益社団法人2025年日本国際博覧会協会の提供資料より



大阪ヘルスケアパビリオン

※2025年日本国際博覧会大阪パビリオン
推進委員会事務局のホームページ掲載情報より

- 大阪の町工場の連携によって課題を解決する試作品・製品を開発
- 一般来館者に触れてもらい、その有用性を実感してもらう
- 展示期間中の反応を受けて、新たな市場参入を目指す

万博での出展に向けて 私どもと共に取り組んでいただきたい方

1. 出展の主体者として ➡ **参加申込書A**をお使いください

※既述の通り、大阪府内の中小製造業者であることが原則です

- 自社だけでは難しいが、他社と連携して新たな製品を産み出したい。
- 他社とともに、社会の課題を解決するために何らかの取り組みを始めたい。
- 社会の具体的な課題を解決するため、すでに新製品の開発に取り組んでいる。
- 社会の具体的な課題を解決できると考えられる技術・製品をすでに持っており、これから新製品の開発に取り組みたい。
- 求められる社会の課題やお困りごとを伝えてもらえれば、他社と連携して新製品を産み出したい。
- 万博の場で世界を驚かせるような新製品を提案したい。 他

2. 出展に向けた協力先として ➡ **参加申込書B**をお使いください

- 解決してもらいたい課題やお困りごとを提案したい。
- 自社・団体等の事業の現場で解決が必要な課題やお困りごとを抱えている。
- 自社・団体等の新製品、新ビジネス開発に向けて、大阪の町工場の力を必要としている。
他

出展に向けたプロセス、スケジュール（1）

2023.2.24 リボーンチャレンジ参加募集説明会

参加申込書提出（2023.7.31まで）

申込無料

●主催者による町工場ネットワーク交流会に参加 （1回／月程度開催）～2023年8月頃まで～

- ・主催者に寄せられる課題の提供
- ・自社PR等を通じて企業同士の連携・交流
世の中の様々な課題やお困りごとを解決するには、
どんな製品、試作品が必要なのか。
それらは、万博会場で来場者にインパクトがあり、その後の企業成長にもつなげられるのか、等について
参加者との交流や議論を通じて、検討していただきます。

※本交流会への参加は任意



万博に向け、出展希望企業同士の自発的な交流

2023年7月
「出展提案書募集要項」発表

連携企業同士間で、万博での出展企画のとりまとめに向けた交流、議論を継続

出展提案書提出！（2023.11.30まで）

出展に向けたプロセス、スケジュール(2)



主催者による審査委員会において
出展提案書の内容が検討される



**出展者（企業・企業グループ）決定！
10者程度（2024年1月）**



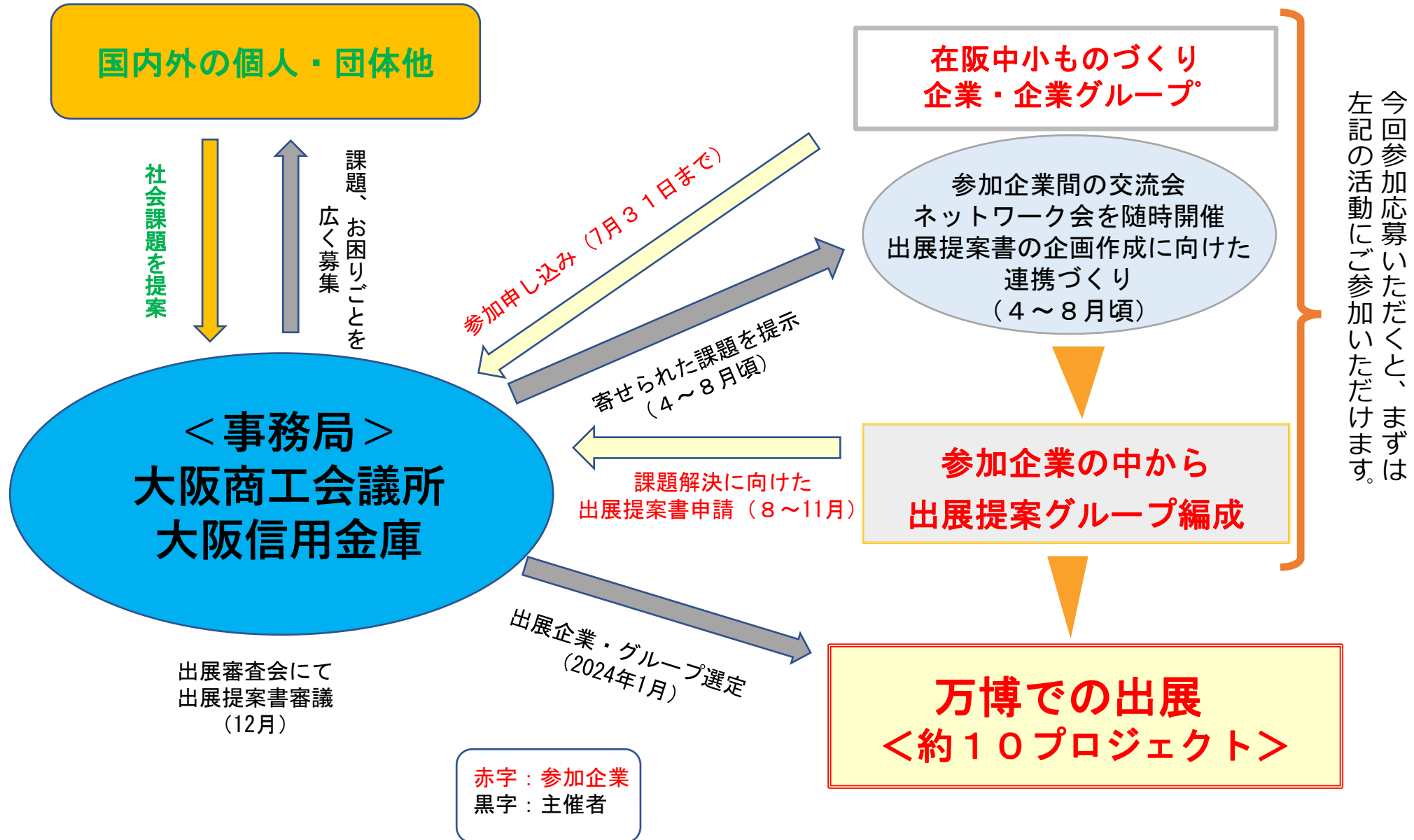
出展に向けた製品・試作品づくり
出展者交流会、出展に向けた打合せ会等実施



2025年大阪・関西万博 期間中の1週間

**大阪ヘルスケアパビリオン 中小・スタートアップ向け
「展示・出展ゾーン」に出展！**

全体の事業スキーム



主催者に寄せられている主なお問合せ(1)

Q：本リボーンチャレンジに参加申し込みをしていないと出展できないのか？

A：出展提案書を申請する際の幹事（代表）企業は、本リボーンチャレンジの参加企業に限らせていただきます。

逆に、本リボーンチャレンジに参加申し込み済で、出展提案書の申請に至らなくても問題ありません。

Q：本リボーンチャレンジの参加申込企業は交流会に必ず参加する必要があるのか？

A：いいえ、主催者が開催する交流会への参加は任意です。自社独自で出展提案書作成に向けて連携ネットワークづくりをしていただいても問題ありません。

Q：出展提案は1社のみで申請してもいいのか？

A：可能です。ただし、町工場の連携によって新製品を産み出すことを支援するのが、本リボーンチャレンジの主たる趣旨ですので、出展者選考の審査の際に複数社による連携の状況が考慮されます。

Q：複数企業による出展の場合、出展者名はどうなるのか？

A：グループ名、および実質的に出展料を負担する全ての企業名は、展示場内での掲示物や広報物へ記載したく考えていますが、詳細は未定です。

主催者に寄せられている主なお問合せ(2)

Q：学校法人等の団体が本リボンチャレンジに参加し、協力先として出展にも関与する場合、出展者名として何らかの掲示はあるのか？

A：主催者が発行するチラシ等印刷物には掲載したく考えていますが、展示場内や公式の広報物等にどのように掲載されるかは、現時点で未定です。

Q：募集要項に求められている参加対象の条件は、出展する場合、幹事企業だけが対象なのか？

A：幹事企業だけでなく、出展に主体的に関わるすべての企業に求められます。出展の契約を締結する（2023年度末～2024年度初め予定）際などに、何らかの証拠書類の提出を求める可能性があります。

Q：複数企業による出展の場合、出展料の支払いはどうなるのか？

A：幹事企業を1社定めていただき、幹事企業がまとめて主催者に出展料を支払っていただく予定です。

Q：主催者から請求される出展料には何が含まれるのか？

A：展示場全体の共有物の造作費、個々の出展者の基礎的な装飾費、広報費等を考えていますが未定です。本年7月告知予定の「出展提案書募集要項」に記載する予定です。展示物の製作費、搬出入に関わる経費は、出展者の個別負担をお願いする予定です。

本リボーンチャレンジでめざす姿(まとめ)

- 町工場の力を中心に1～2年をかけて開発した最終製品を展示し、来館者に視察、体験してもらうことで、大阪の町工場の製品開発力を広く国内外にアピールします。
- SDGs、ライフスタイル、環境等、多様な領域にわたり課題を解決する製品を提案します。
- 出展に向けた製品開発の途中段階も、SNS、Youtubeなどで随時発信し、一般の関心をあおるとともに、意見を広く求めています。
- 実際に開発した町工場の経営者、社員がパビリオン内で来館者に対応し、製品の有用性をアピールしていただきます。
- 一般の来館者が理解しやすいよう、実際に製品に触れて使ってもらえるような場を設けます。
- 反響の高かった製品を中心に、万博後に市場への投入に向けて改良・開発し、出展企業のさらなる成長のきっかけとにさせていただきます。



下請け依存から脱却し、大阪の町工場の自律性を高めます！

**中小製造業の雇用吸収力の拡大につなげ
大阪の地域経済の基盤を厚くしていきます！**

リボーンチャレンジ 「身近な課題や世界のお困りごとを 大阪の町工場が解決します！」

ふるってご参加ください！

<お問合せ先>

- 大阪商工会議所 中小企業振興部 経営相談室
住 所: 大阪市中央区本町橋2-8 〒540-0029
TEL: 06-6944-6461 FAX: 06-6944-6565
e-mail: monokakou@osaka.cci.or.jp
- 大阪信用金庫 だいしん総合研究所
住所: 大阪市中央区島之内2-15-20 〒542-0082
TEL: 06-6775-6590 FAX: 06-6772-1630
e-mail: research@osaka-shinkin.co.jp

<各種資料ダウンロード、イベント・最新情報について>

ウェブサイト: https://www.osaka.cci.or.jp/reborn_challenge_monokakou/
Facebook: <https://www.facebook.com/osakafactory/>